

		<b>学 校 報</b> 令和2年 2月27日 No.53 美郷町立美郷中学校
---	--	--

■第4回PTA参観ありがとうございました♡

2月26日(水)は、平日のご多用のところ本年度最後のPTA授業参観においでくださり、ありがとうございました。

保護者の皆様には、PTAという組織として心強いご支援を賜りましたことに篤く感謝申し上げます。

教職員もPTA会員の立場をわきまえて、精一杯本校の教育活動の充実に意を注いでまいりました。その成果として、お子様の一年間の成長の一端をご覧いただけたのであれば幸甚です。それぞれのお子様の卒業まで、残された期間もご支援賜りますようお願いいたします。



■公立高校一般選抜志願状況まとまる！勝負！

既にご承知のとおり、去る2月21日(金)正午をもって、一般選抜の志願状況が決定しました。学校や学科により定員に対する志願者の過不足はありますが、前期選抜の例もあり、定員を下回った志願状況でも厳しい結果はあるという現実を肝に銘じる必要があります。

定員に対する志願倍率や過不足人数に動揺することなく、これまでの自分の努力を信じて、実力を発揮することに集中したいものです。ご家族の皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

併せて、1、2年生の生徒や保護者の皆様、大切なのは1、2年生の学習内容であることと、受検はあつという間にやって来るということです。少年老い易く学成り難し、一寸の光陰軽んずべからず。(朱熹)

■中央地区の志願は?! 県南の覚悟は有りや?

毎年のことですが、中央地区の高校入試は常に激戦です。県北、県南からの志願者を受け入れることもあり、今年も募集定員に対して志願者数は大きく超過しています。

ここに推察される覚悟こそ、受検には必須の心構えです。定員に対する過不足よりも自分の目指す進路の実現のために、もてる力を確実に出し切って突破しようとする姿勢です。

右表の数字は、中央地区のA～Iまでの公立高校で、少なくとも259名が合格できないことを表しています。大曲仙北地区の中学3年生の4人に1人以上に匹敵します。同じ中学生でも、これほどに厳しい関門に向かっている人がいる事実を忘れてはいけません。

中央地区定員超過状況

普通・理数系(人)	
A 高	26
B 高	45
C 高	41
D 高	26
E 高	16
F 高	13
合計	167

農・工・商業系(人)

G 農高	30
H 工高	49
I 商高	13
合計	92

定員超過合計  
259人

■受検、卒業証書授与式は新型コロナウイルス対策を万全に!

前号でお知らせしたとおり、全校生徒には継続して対策の指導をしております。マスク購入が困難なため、「全員マスク強制」はできませんので、「推奨」としてしております。「うがい、手洗いの励行」と「マスク推奨及び咳エチケット」への配慮をよろしくお願いいたします。

また、発熱、体調不良の際は、早期に勇気ある判断で受診をお願いいたします。

卒業証書授与式に参列される保護者の皆様も同様のご配慮をお願いいたします。  
 学校ではアルコール消毒液を設置します。マスクは各自ご用意ください。儀式中のマスク着用も差し支えありません。  
 また、発熱等体調が心配な方の参列は控えるなど、ご英断をお願いいたします。

※儀式中、生徒及び教職員は、原則マスクを外します。体調不良者は登校及び参列を控えさせます。どうか、ご理解とご協力をお願いいたします。皆さんの手で最高の一日にしましょう。